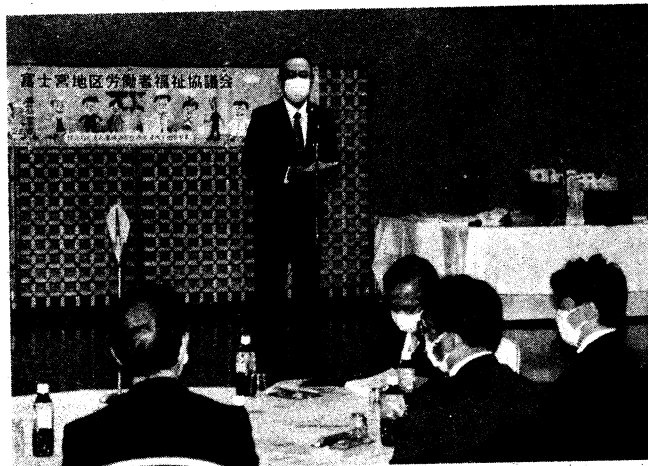


(7)

(昭和28年8月1日可) (日曜・祝日の翌日休刊)  
(第三種郵便物認可)

# 飛躍し<sup>経</sup>済<sup>活</sup>性化<sup>願</sup>い 新年の集いで交流<sup>深</sup>め



あいさつする飯室会長

## 富士宮地区労福協

富士宮地区労働者福祉協議会(飯室憲一会長)による新年の集いが13日、富士宮市ひばりが丘の富嶽温泉花の湯で開かれた。

あいさつに立った飯室会長は「昨年はホームレス自然学校も会員となり、里山再生や竹林整備などの新規活動や再開できた活動があった半面、できなかったことも多くあった。

経済も含めまだ先は見えない状態。物価上昇や賃金の目減りは続いている。私たちは共助の輪でこの難局を乗り越えたい。そして、すべての労働者と家族が飛躍できる年になるよう、共に手を携えていきましょう」と述べた。

来賓の須藤秀忠市長は「今年はずさぎ年。飛躍を象徴するこの年に、より一層地域経済が活性化することを切に願っている。市でも富士山の世界文化遺産登録10周年記念事業などを通して世界遺産のまち富士宮市のさらなる発展につなげたい」と述べた。

今回は新型コロナウイルスの感染対策のため食事などは行わなかったが、同地区労若者の会が中心となったゲーム大会や抽選会などで会員同士の交流を図った。